

## ■予算額（平成29年度対比）

平成30年度の町の一般会計予算は、町道茶屋場田子線整備事業、山村留学生寄宿舍整備事業、グリーンテージ改修事業など、普通建設事業費が前年比で約8億円増加したことなどにより、予算総額では前年比16.1%増の61億2,366万円となりました。特別会計は、3つの会計の合計が13億999万円で、一般会計と3つの特別会計の合計額は、74億3,365万円（前年度比10.1%増）となっています。

企業会計では、病院事業会計が病院改築事業費の減により支出ベースで11億6,354万円（前年度比41.7%減）となり、水道事業会計については、江刈地区水道整備事業費の増により、支出ベースで6億2,153万円（前年比35.0%増）となりとなりました。

茶屋場田子線整備事業、葛巻小学校改修事業、葛巻病院外構工事、江刈地区水道整備事業など、平成30年度に繰り越される事業費は、総額で13億3,786万円となり、全ての会計の当初予算と繰越予算額を合わせた総予算額は105億5,658万円となっています。

### 一般会計・特別会計

会計名	平成30年度	平成29年度	増減額（伸率）
一般会計	61億2,366万円	52億7,361万円	8億5,005万円（16.1%）
特別会計	13億999万円	14億7,706万円	▲1億6,707万円（▲11.3%）
国民健康保険事業勘定	10億2,781万円	12億353万円	▲1億7,572万円（▲14.6%）
農業集落排水事業	2億818万円	2億427万円	391万円（1.9%）
後期高齢者医療事業	7,400万円	6,926万円	474万円（6.8%）
合計	74億3,365万円	67億5,067万円	6億8,298万円（10.1%）

### 企業会計

国民健康保険病院事業会計		平成30年度	平成29年度	増減額（伸率）
収益的収支	収入	10億8,963万円	9億7,458万円	1億1,505万円（11.8%）
	支出	11億4,951万円	13億2,544万円	▲1億7,593万円（▲13.3%）
資本的収支	収入	882万円	6億6,301万円	▲6億5,419万円（▲98.7%）
	支出	1,403万円	6億7,045万円	▲6億5,642万円（▲97.9%）
水道事業会計		平成30年度	平成29年度	増減額（伸率）
収益的収支	収入	1億8,032万円	1億7,365万円	667万円（3.8%）
	支出	2億420万円	1億9,674万円	746万円（3.8%）
資本的収支	収入	4億1,733万円	2億6,361万円	1億5,372万円（58.3%）
	支出	4億1,733万円	2億6,361万円	1億5,372万円（58.3%）
前年度からの繰越		13億3,786万円	24億9,949万円	▲11億6,163万円（▲46.5%）
総合計		105億5,658万円	117億640万円	▲11億4,982万円（▲9.8%）

※ 収益的収支は、経営活動によって発生する全ての収入と支出のことをいい、資本的収支は、病院建設などの建設改良等に係る収入と支出のことをいいます。

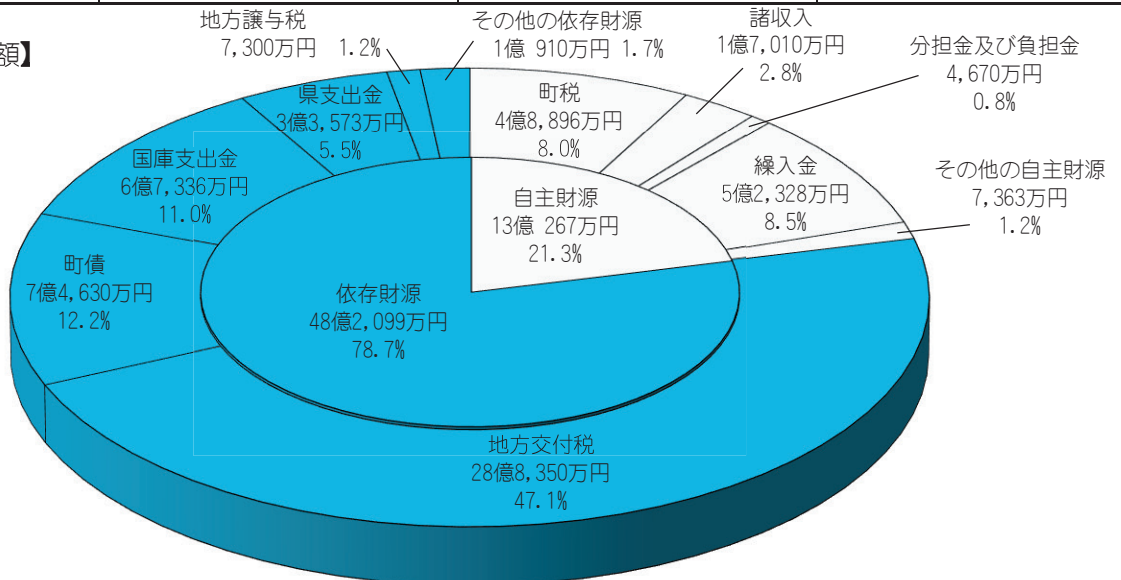
## ■一般会計 歳入 (入ってくるお金)

歳入は、その性質により自主財源（町が自力で収入できるお金で【税金、使用料、負担金、基金からの繰り入れ】など）と依存財源（国・県などから交付、割り当てられるお金で【地方交付税、国庫・県支出金、各種交付金】など）に分かれます。

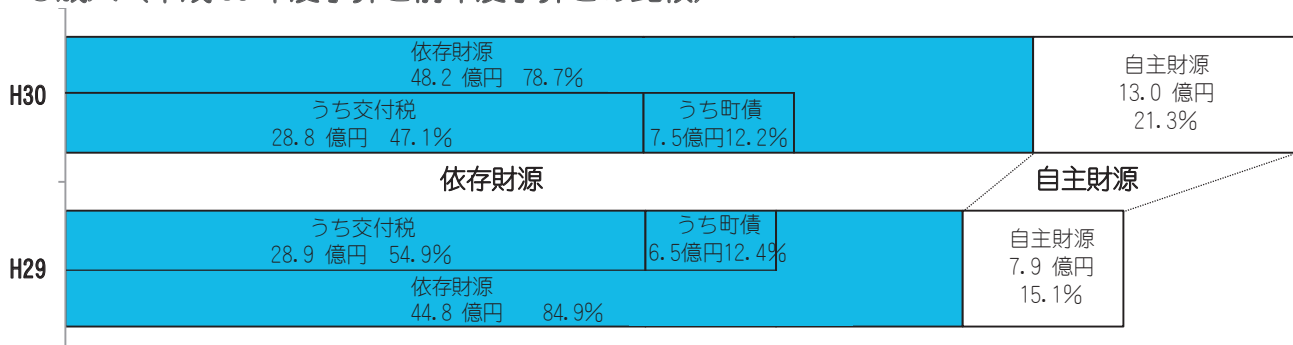
平成 30 年度予算の自主財源割合は 21.3%で、平成 29 年度の 15.1%に比べ 6.2 ポイント増加していますが、これは建設事業のための基金繰入金が大きく増加したことが主な要因です。

項 目		平成 30 年度予算額 (構成比率)	平成 29 年度予算額 (構成比率)	摘 要
自主財源	町 税	4 億 8,896 万円 ( 8.0%)	4 億 7,199 万円 ( 9.0%)	町民の皆さんからの税金
	諸 収 入	1 億 7,010 万円 ( 2.8%)	1 億 3,325 万円 ( 2.5%)	町税等の延滞金や町預金利息等
	分担金及び負担金	4,670 万円 ( 0.8%)	6,199 万円 ( 1.2%)	保育所や老人ホームなどの利用者が負担したお金
	繰 入 金	5 億 2,328 万円 ( 8.5%)	6,345 万円 ( 1.2%)	一般会計、特別会計、基金等の会計間を移動するお金
	その他の自主財源	7,363 万円 ( 1.2%)	6,558 万円 ( 1.2%)	使用料、手数料など他の収入科目に含まれないお金
依存財源	地 方 交 付 税	28 億 8,350 万円 ( 47.1%)	28 億 9,600 万円 ( 54.9%)	町の財政需要の状況により国から配分されるお金
	町 債	7 億 4,630 万円 ( 12.2%)	6 億 5,190 万円 ( 12.4%)	事業を行うために国などから借りるお金
	国 庫 支 出 金	6 億 7,336 万円 ( 11.0%)	4 億 9,095 万円 ( 9.3%)	事業を行うために国からもらうお金
	県 支 出 金	3 億 3,573 万円 ( 5.5%)	2 億 5,830 万円 ( 4.9%)	事業を行うために県からもらうお金
	地 方 譲 与 税	7,300 万円 ( 1.2%)	7,000 万円 ( 1.3%)	自動車重量税など国税から町に配分されるお金
	その他の依存財源	1 億 910 万円 ( 1.7%)	1 億 1,020 万円 ( 2.1%)	地方消費税交付金、利子割交付金、交通安全対策特別交付金等
合 計		61 億 2,366 万円 (100.0%)	52 億 7,361 万円 (100.0%)	前年比 8 億 5,005 万円増

【平成 30 年度予算額】



●歳入 (平成 30 年度予算と前年度予算との比較)



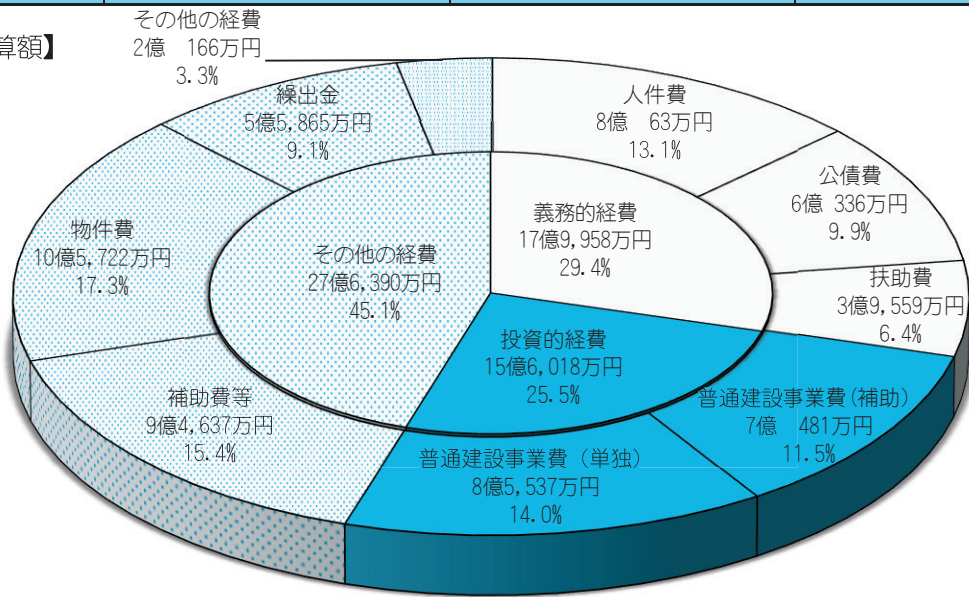
# ■一般会計 歳出 (出ていくお金)

## ●性質別

歳出は、その性質により、支出が義務づけられ任意に削減できないお金「義務的経費」、施設建設など将来残るものにかかるお金「投資的経費」、「その他の経費」の3項目に区分することができます。

項 目		平成 30 年度予算額 (構成比率)	平成 29 年度予算額 (構成比率)	摘 要
義務的経費	人 件 費	8 億 63 万円 ( 13.1%)	7 億 9,647 万円 ( 15.1%)	議員報酬、各種委員報酬、職員給与・手当などの経費
	公 債 費	6 億 336 万円 ( 9.9%)	6 億 651 万円 ( 11.5%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
	扶 助 費	3 億 9,559 万円 ( 6.4%)	3 億 8,244 万円 ( 7.2%)	医療費扶助、福祉関係扶助、教育関係扶助などの経費
投資的経費	普通建設事業費 (補 助)	7 億 481 万円 ( 11.5%)	4 億 5,287 万円 ( 8.6%)	建設事業のうち、国・県などから補助金・負担金を受けて施工する事業の経費
	普通建設事業費 (単 独)	8 億 5,537 万円 ( 14.0%)	3 億 2,808 万円 ( 6.2%)	建設事業のうち、国の補助などを受けず町が自主的に施工する事業の経費
	災 害 復 旧 事 業	－ 万円 ( － %)	7,500 万円 ( 1.4%)	洪水などの被害を受けた施設を原形に戻すため施工する事業の経費
その他の経費	補 助 費 等	9 億 4,637 万円 ( 15.4%)	9 億 3,199 万円 ( 17.7%)	報奨金、損害保険料、負担金・補助金、公課費などの経費
	物 件 費	10 億 5,722 万円 ( 17.3%)	9 億 7,447 万円 ( 18.5%)	賃金、旅費、交際費、消耗品費、郵便料、委託料、使用料、低額備品などの経費
	繰 出 金	5 億 5,865 万円 ( 9.1%)	5 億 5,661 万円 ( 10.6%)	特別会計などへ支出する経費
	そ の 他 の 経 費	2 億 166 万円 ( 3.3%)	1 億 6,917 万円 ( 3.2%)	維持補修費、投資、出資金、貸付金、積立金、予備費
合 計		61 億 2,366 万円 (100.0%)	52 億 7,361 万円 (100.0%)	前年比 8 億 5,005 万円増

【平成 30 年度予算額】



## ●性質別歳出内訳 (平成 30 年度予算と前年度予算との比較)

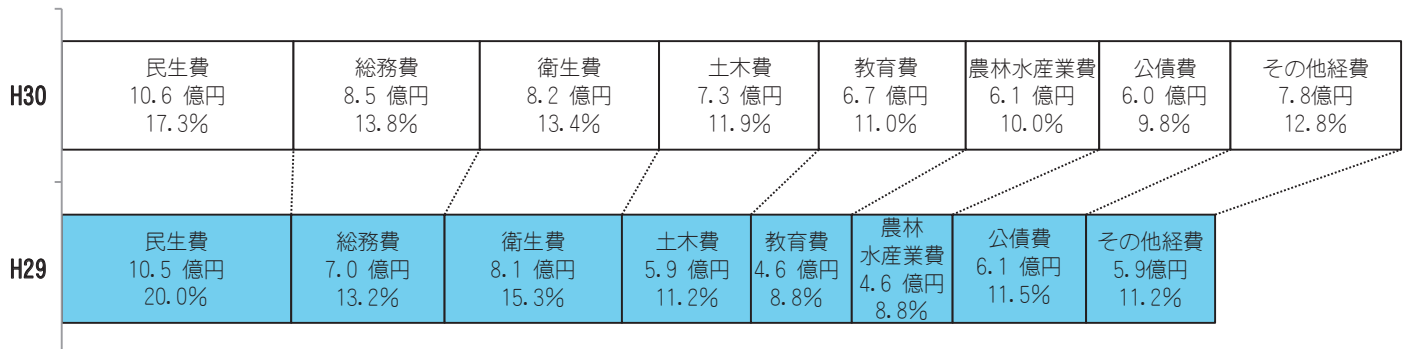
	人件費	公債費	扶助費	投資的経費	補助費等	物件費	その他の経費
H30	8.0 億円 13.1%	6.0 億円 9.9%	4.0 億円 6.4%	15.6 億円 25.5%	9.5 億円 15.4%	10.5 億円 17.3%	7.6 億円 12.4%
	義務的経費			投資的経費	その他の経費		
H29	7.9 億円 15.1%	6.1 億円 11.5%	3.8 億円 7.2%	8.6 億円 16.2%	9.3 億円 17.7%	9.7 億円 18.5%	7.3 億円 13.8%

## ●目的別

目的別は、行政目的により議会費、総務費、民生費、衛生費、労働費、農林水産業費、商工費、土木費、消防費、教育費、災害復旧費、公債費、諸支出金、予備費の14項目に区分されます。

項 目	平成 30 年度予算額 (構成比率)	平成 29 年度予算額 (構成比率)	摘 要
民 生 費	10 億 5,826 万円 ( 17.3%)	10 億 5,380 万円 ( 20.0%)	高齢者福祉や障がい者福祉、保育所の運営などの社会保障にかかる経費
総 務 費	8 億 4,630 万円 ( 13.8%)	6 億 9,485 万円 ( 13.2%)	情報通信基盤や再生可能エネルギー施設の維持管理、行政事務などにかかる経費
衛 生 費	8 億 2,093 万円 ( 13.4%)	8 億 0,881 万円 ( 15.3%)	保健・衛生・環境などの業務にかかる経費
土 木 費	7 億 2,674 万円 ( 11.9%)	5 億 9,005 万円 ( 11.2%)	道路・公園・河川などの建設や維持管理にかかる経費
教 育 費	6 億 7,322 万円 ( 11.0%)	4 億 6,190 万円 ( 8.8%)	小・中学校の運営や社会教育・体育事業の開催などにかかる経費
農 林 水 産 業 費	6 億 1,210 万円 ( 10.0%)	4 億 6,450 万円 ( 8.8%)	農林・畜産業の振興や土地改良事業などにかかる経費
公 債 費	6 億 341 万円 ( 9.8%)	6 億 656 万円 ( 11.5%)	事業のために国などから借りたお金の元利償還金
商 工 費	3 億 4,456 万円 ( 5.6%)	1 億 4,131 万円 ( 2.7%)	商工業振興や観光振興などにかかる経費
消 防 費	3 億 3,715 万円 ( 5.5%)	2 億 6,785 万円 ( 5.1%)	防災や災害時の活動などにかかる経費
そ の 他 の 経 費	1 億 99 万円 ( 1.7%)	1 億 8,398 万円 ( 3.4%)	議会費、労働費、諸支出金、予備費などの経費
合 計	61 億 2,366 万円 (100.0%)	52 億 7,361 万円 (100.0%)	前年比 8 億 5,005 万円増

## ●目的別歳出内訳（平成 30 年度予算と前年度予算との比較）



## ■一般会計当初予算額の推移

平成 9 年度以降の一般会計当初予算額の推移をグラフにしました。平成 9 年度の 71.9 億円を最高に右肩下がりになりましたが、平成 25 年度以降は 50 億円を超える水準で推移しています。

今年度の当初予算は昨年度に比べ約 8.5 億円増加して 61.2 億円となり、近年では平成 28 年度に次ぐ予算規模となっています。

